

雄大な自然と科学の調和…
限りなく飛躍する
未来を秘めた村

ひがしどおり



【関連記事 4・5 ページ】

旬の農林水産物で食欲の秋を満喫！

～ 第 4 4 回東通村産業まつり ～

人口と世帯数

平成 24 年 10 月末現在 / 人口 7,191 男 3,669 女 3,522 世帯数 2,774

発行 東通村 / 〒 039-4292 青森県下北郡東通村大字砂子又字沢内 5 番地 34 ☎ 0175-27-2111 (代)

ホームページアドレス <http://www.vill.higashidoori.lg.jp/>

平成24年
11.15
第565号

2012

原子力防災体制を確認

～平成24年度青森県原子力防災訓練実施～

11月3日(土)、青森県・関係市町村の共催により、東北電力東通原子力発電所1号機を対象に、原子力防災体制の確立、防災関係機関の緊急時対応能力の向上を図ることを目的として、約60機関、約750名が参加し、原子力防災訓練が実施されました。

当村では、地震・津波、原子力災害の複合災害を想定し、東通村防災センター内に、村災害対策本部を設置し各種の対策を検討・決定する訓練を実施しました。また、原子力規制庁、三村県知事、越善村長が出席するTV会議や、青森県災害対策本部との通信連絡などを行い、防護対策の検討や情報の共有化などを行いました。

一方、住民避難訓練では、福島第一原子力発電所事故を踏まえ、国において、原子力災害対策を重点的に実施すべき地域のめやすを30kmに拡大したことを受け、むつ市、六ヶ所村、横浜町、野辺地町、東通村の全関係市町村で、住民が参加する避難訓練を行いました。

東通村では、「青森市への広域避難訓練」と「一時集合場所への参集と誘導訓練」の2つに分けて実施しました。

「青森市への広域避難訓練」では、約30名がバスにより、青森市の東陽小学校まで避難し、県などの関係機関が主体となつて、体の表面に放射性物質が付着していないか確認する検査(汚染検査)などが行われました。

また、「一時集合場所への参集と誘導訓練」では、発電所から5kmの範囲(小田野沢、老部、白糠地区)を対象に、約50名がそれぞれの地区の一時集合場所に参集した後、村体育館を青森市の避難場所と想定し、避難後に住民登録を行いました。訓練終了後には、(財)原子力安全技術センターと村による原子力防災に係る説明会を行いました。

この他にも、発電所周辺の放射線等を測定する訓練、発電所で発生した傷病者を医療機関へ搬送する訓練など、防災関係機関等が様々な項目の訓練を実施し、原子力災害発生時の対応を確認しました。

訓練では、原子力災害が発生したときの行動などを確認しながら、参加した防災関係機関の職員はもちろん、ご参加いただいた住民の皆さんも、真剣に取り組んでいました。

なお、東北電力東通原子力発電所では、福島第一原子力発電所の事故を踏まえた、様々な安全対策が講じられております。

村としては、原子力防災対策に万全を期するため、地域防災計画に基づいて、今後も定期的に訓練を実施していくこととしています。

ご協力ありがとうございました。

東通村災害対策本部 (防災センター内)



越善本部長(村長)が対策実施を指示

テレビ会議の様子 (防災センター内)



テレビ会議の様子



村本部会議による対策の検討・決定



TV会議による避難指示等の発出

東通村住民避難訓練の概要

村体育館への避難訓練



防災無線による広報

住民
広報



広報車などによる巡回広報



避難
開始



避難車両へ乗車（一時集合場所）



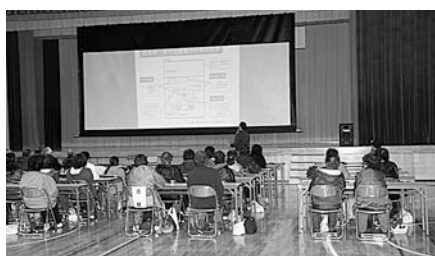
避難場所へ到着

住民
登録



住民登録

※村体育館での訓練では放射性物質の
汚染検査等は省略しました。



訓練終了後、原子力防災に係る説明会を実施
しました。

青森市への広域避難訓練

避難
所到着



避難場所（東陽小学校）へ到着



住民
登録



①住民登録

汚染
検査



②放射性物質の付着の有無の検査

問
診



③避難前の状況などを確認する問診



避難所へ



大人気のサケのつかみ取りコーナー



越善村長の餅つきでまつり開始！

第44回東通村産業まつり

10月28日(日)、村体育館及び駐車場において第44回東通村産業まつりが行われました。

産業まつりは、越善靖夫村長はじめ、関係者の方々による餅つきが行われ、つきたての餅が来場者に振る舞われました。会場には産業振興公社、商工会の他、新そば・農業・水産など、各コーナーでは自慢の産品が販売され、威勢の良いかけ声が飛びかい、新鮮で安い農林水産物を買いたい求める人で賑わっていました。

水産コーナーでは、恒例の「サケのつかみ取り」「ミニミニ水族館」の他、「サケのちゃんちゃん焼き」が無料で振る舞われるなど、子供から大人までたくさんの方が楽しんでいました。特にサケのつかみ取りは、「子ども達にサケのつかみ取りを楽しんでもらいたい」との漁師さん達の思いから、村内各漁協のご好意により、サケ120本が提供されました。

当日は、昼ごろから強い風雨に見舞われ、一部のイベントは会場を体育館に移して行われました。

会場では、ポップスバンド「GEMMY PEAKS」や下北タツパダンスチーム「ジダンダーズ」、「むつ市ウエルネスパーク」によるヒップホップダンスなど、歌やダンスで会場が盛り上がりしました。また、体育館内では、村産材の木工品の販売や木工教室をはじめとする様々な展示・催物が行われたほか、電力コーナーでは、寒立馬育成チャリティーマーでは、寒立馬育成チャリティーマー募金協力者にホットコーヒーのサービスがあり、来場者は温まりながら一休みしていました。

まつりを締めくくるビンゴゲームでは、出店者から提供された東通牛や野菜など豪華賞品を手に入れようと、大勢のお客さんに参加いただき、番号が発表されるたびに一喜一憂し、会場は秋の寒さを吹き飛ばすほどの熱気に包まれていました。

最後に、来場者には無料で大根がプレゼントされ、秋の稔りを祝う「産業まつり」は盛況のうちに終了しました。



あいにくの天気でしたが、たくさんの方にご来場いただきました

●産業振興公社コーナー

東通牛たっぷりの牛鍋、東通牛精肉の販売や加工品等の販売が行われました。



●水産コーナー

サケちゃんちゃん焼き無料提供、サケのつかみ取りやミニミニ水族館、漁協女性部による加工品販売などが行われました。



●商工会コーナー

東通★東風塾や村内の商店が特産品などを販売！



●村産材コーナー

森林組合により木工教室が行われ、また、建築業協会と建築組合により包丁研ぎが行われました。



●新そばコーナー

大利生活改善グループ、向野そば保存会、そば処田やの皆さんにより新そばが提供されていました。



●ステージ

ステージでは、バンド演奏や歌で会場を盛り上げました。



●ビンゴゲーム

番号を当てて豪華賞品をゲット！番号が発表されるたびに一喜一憂し、歓声があがりました。



●農業コーナー

農業者会議や各農園などによる新鮮野菜・新米等の販売が行われました。また、体育館では県育成米の新品種「ほっかりん」の試食が行われました。



●電力コーナー

東北電力(株)・東京電力(株)により、入れたてのホットコーヒーが提供されました。



村の水産振興発展に尽力される

～第21回東通村漁協役職員研修会及び第43回東通村水産功労者表彰式～

10月19日（金）、むつ市内のホテルにおいて、村水産振興推進協議会（越善靖夫会長）の主催により、東通村漁協役職員研修会並びに水産功労者表彰式が開催されました。

村内各漁協の役職員等約100名が参加した研修会では、（地独）青森県産業技術センター―食品総合研究所専門研究員である山日達道氏から『水産業の付加価値向上について（六次産業化を中心として）』と題し講演がありました。

また研修終了後には、今回で43回目となる、東通村水産功労者表彰式が行われ、長年漁協役員、職員として村水産業発展に功績のあった方々に対し、越善会長から表彰状と記念品が授与されました。

表彰された皆さんおめでとうございました。



研修会の状況



講演をする山日 氏



式辞を述べる越善会長



杉本正且さん



三國直人さん



小林謙一さん

★水産功労者表彰者

漁 協 役 員			漁 協 職 員		
氏 名	所属・役職名	在職年数	氏 名	所属・役職名	在職年数
杉本 正且	猿ヶ森漁業協同組合 監事	20年10ヶ月	小林 謙一	白糠漁業協同組合 業務課長	30年0ヶ月
三國 直人	岩屋漁業協同組合 理事	10年0ヶ月			

ともに生きる豊かな地域社会をめざして

～第20回東通村社会福祉大会・第29回東通村老人クラブ唄と踊りの集い～



越善名誉大会長による挨拶



式辞を述べる南川大会長

10月23日(火)、村体育館を会場に、第20回東通村社会福祉大会・第29回東通村老人クラブ唄と踊りの集いが開催されました。

第1部の社会福祉大会では、南川定一大会長、越善靖夫名誉大会長より挨拶があった後、多年にわたり民生委員児童委員を務められた功績をたたえ、三上充氏(尻屋)に表彰状が贈られました。その後、社会福祉協議会 竹林鶴子理事より大会宣言がなされ閉式となりました。



会場を盛り上げた歌と踊り



講演ではヨーガを実践

第2部の老人クラブ唄と踊りの集いでは、各地区老人クラブから熟練した手さばきと元気な踊りが披露され、会場からたくさんの歓声やお花があがっていました。

また、式典後には、トレーニングアドバイザー小泉洋氏より、ヨーガを基にした簡単な体操を交えながら、健康に関する講演が行われました。

エネルギーや環境の学習に活用してください！

～東北電力(株)東通原子力発電所図書寄贈～



佐藤所長(左)から目録を受け取る越善村長

10月29日(月)、東北電力(株)東通原子力発電所 佐藤敏秀所長が役場庁舎を訪れ、小・中学生を対象としたエネルギーや環境に関する図書を含む教育関係図書216冊を東通村へ寄贈しました。

村長室で行われた寄贈式では、佐藤所長から「子ども達の未来への飛躍のために活用してください」と越善靖夫村長に目録が手渡されました。

同社は、平成10年から「原子力の日(10月26日)」、「電気記念日(3月25日)」にちなみ、次世代を担う子供たち

にエネルギーや環境について関心を深めてもらうことを目的として、村内の小学校や中学校に教育関係図書を寄贈してきました。

寄贈は今回で28回を数え、寄贈していただいた図書数は5506冊に及び、子ども達のために活用されています。ありがとうございました。

原子力の日

1956年10月26日に、日本が国際連合の専門機関の一つである国際原子力機関へ参加したこと、また、1963年10月26日に、茨城県東海村の日本原子力研究所の動力試験炉が、日本で初めての原子力発電に成功したことから、1964年に「10月26日」を原子力の日とすることが閣議決定し、制定されました。



東通中学校文化祭

10月21日（日）に東通中学校文化祭が行われました。

午前は、開会セレモニーの全校合唱、生徒自身の写真で作ったモザイクアートのお披露目から始まり、英語スピーチ、弁論、演劇が披露され、堂々とした完成度の高い発表に観客も感心していました。また、午後は、今年初めて出場した東日本大会で銀賞を受賞した吹奏楽部による演奏や合唱コンクールが行われ、会場を盛り上げました。

その他にも、各学年の美術などの授業で取り組んだ作品の展示やニュージーランドへの海外研修の報告の掲示など様々な工夫で訪れた保護者や地域の方々を楽しませました。

東通小学校学芸会

10月27日（土）に東通小学校学芸会が行われました。

1年生による元気いっぱいの「はじめのあいさつ」から始まり、吹奏楽部による演奏、各学年の劇や音楽発表など、この日のために練習してきた演目を一生懸命発表しました。

特に4年生の表現「魔界とぼくらの愛戦争」では、大量生産大量消費、人と人とのつながりの希薄さなどの問題を題材に、ミュージカル風の劇を発表し、物を大切にする心や他人への思いやりの大切さを訴えました。

全児童の心のこもった発表に、訪れた保護者や地域の方々は大きな拍手と声援を送っていました。



こども園ひがしどおり音楽発表会

10月27日（土）に、こども園ひがしどおり音楽発表会が行われました。

発表会は、4・5歳児全員による園歌などの合唱から始まり、続いて行われた4歳児の「ボディーパーカッション」では、音楽に合わせてひざをたたいたり足踏みをしたりと、一生懸命リズムを打っていました。最後に5歳児による器楽演奏が行われ、シンセサイザーや鍵盤ハーモニカ、シンバルや太鼓など様々な楽器でメロディーを奏で、アンコールにも応えていました。

来場者の方々は、想像以上の完成度に感動し、子どもたちへ大きな拍手を贈りました。

いきいき健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL 0175-28-5800

保健事業



母子手帳交付について

保健師が不在の場合もあります。
事前に連絡をくださるようお願いいたします。



【2歳6ヶ月児歯科健診】

と き 12月6日(木)
ところ 保健福祉センター
対象者 H22.3~5月生
受 付 12:45~13:00

【3歳6ヶ月児健診】

と き 12月11日(火)
ところ 保健福祉センター
対象者 H21.3~5月生
受 付 12:00~12:15

《個別予防接種》

	東通診療所	むつ市内・村 指定医療機関
B C G	12月3日(月)	
三種混合	12月10日(月)	12月21日(金)
麻疹・風疹(混合)	12月17日(月)	12月7日(金)

指定医療機関	受付時間
東通村診療所 ★実施場所：保健福祉センター	13:30~14:00
むつ市内 ちばクリニック ※1	14:00~15:30
どんぐりこどもクリニック ※1	14:00~15:30
菊池医院	13:30~14:30

※1 ちばクリニック・どんぐりこどもクリニックで麻疹風疹4期(高校3年生対象)を接種する場合には、いきいき健康推進課と医療機関への事前の予約が必要です。
注：やむを得ない事情で、広域の予防接種を希望する場合は、いきいき健康推進課までお問い合わせください。

【赤ちゃん教室】

と き 12月19日(水)
ところ 保健福祉センター
対象者 H24.2・5・7月生
受 付 13:30~13:45



【キッズルーム】

毎月2回、保健福祉センターを遊び場として開放しています。

と き 12月13日(木)・26日(水)
ところ 保健福祉センター
対象者 就学前のお子さんと保護者
時 間 10:00~16:00

【ポリオ集団予防接種】

【と き】12月5日(水)
【ところ】保健福祉センター
【受付時間】13:00~13:15
【対象者】生後3ヶ月~7歳半

*生ポリオワクチンの接種が2回完了していないお子さん(対象者には通知します)

【住民健診日程】

日	程 場	所	健 診 内 容	受 付 時 間
12月2日(日)	保健福祉 センター		複合検診	早朝健診 7:00~9:00
12月3日(月)			総合健診	早朝健診 7:00~9:00 婦人科検診 11:30~13:00

*詳しくは、いきいき健康推進課までお問い合わせください。



むし歯ゼロ幼児表彰受賞者



10月28日(日)の東通村健康まつりで、平成23年度の3歳6ヶ月児健診でむし歯がゼロだったお子さんの表彰を行いました。これからも、みんなでむし歯ゼロを目指しましょう★

にほんやなぎなと ★二本柳七翔くん	みくに ★三國 叶夢くん	かなめ ★今井 洗希くん	こうき ★坂本 遼大くん	さかもと ★駒谷 彪鷲くん
いずみやま だいし ★泉山 太志くん	さかした ★坂下 一颯くん	いとう ★伊東 卓馬くん	まるおか ★丸岡 拓未くん	
の と なつき ★能戸 夏希ちゃん	みくに ★三國 紗慧ちゃん	きむら ★木村 雛多ちゃん	さかがみ ★坂上 咲良ちゃん	おくしま りお ★奥島 莉央ちゃん
よつやみすず ★四ッ谷美鈴ちゃん	かわばた ★川端 優衣ちゃん	かわぐち ★川口 心愛ちゃん	みなみかわるな ★南川 瑠那ちゃん	いどばたのあ ★井戸端乃愛ちゃん

おめでとうございます

第20回 東通村健康まつり

～未来の健康づくり～

10月28日、保健福祉センターにおいて「第20回健康まつり」が開催されました。あわせて国民健康保険健康家庭表彰・むし歯ゼロ幼児表彰、こころの健康づくり講演会が行われました。

今回は「未来の健康づくり」をテーマに、病気や介護の予防の大切さを知り、日々の生活の中での健康づくりについて考えてもらう機会として開催しました。それぞれのコーナーでは、来場者の皆さんが、様々な体験・試食等で楽しんでいただけたようです。



国民健康保険
健康家庭表彰



国保・後期高齢者
医療コーナー



むし歯ゼロ幼児表彰



食生活改善推進員コーナー



保健協力員コーナー



明日につなげる
健康づくりコーナー



郷土料理と
共同募金コーナー



高齢者虐待防止コーナー



ひがしどおり友の会
バザーコーナー



東通村こころの健康づくり講演会
～みんなで広げようこころのわ～

こころの健康づくり講演会

健康まつりに合わせ、こころの健康づくり講演会を行い、約90名の方が参加されました。

今回は「笑って笑って健康に！～心と体を癒す健康落語～」を演題に、落語家の尾浪家千鶴氏に、落語を披露していただきました。皆さん、笑顔で楽しんでいただけたようです。今後も、この様な「こころの健康づくり」に取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。

いきいき健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL0175-28-5800



4種混合ワクチンに関するお知らせ



(沈降精製百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン)

村では、平成24年12月より、定期予防接種として4種混合（ジフテリア・百日せき・ポリオ・破傷風）を開始します。現在、12月の接種開始に向け準備をすすめております。対象者の方へは、準備ができ次第、後日通知にてお知らせいたします。

＜対象者＞①平成24年9月以降に生まれたお子さん

②7歳半までのお子さんで、3種混合ワクチン、不活化ポリオワクチン・経口生ポリオワクチンを接種していない方。

＜接種方法＞初回接種：20～56日までの間隔を置いて3回

追加接種：初回接種終了後、1年あけて1回

不活化ポリオワクチンに関するお知らせ

不活化ポリオワクチン追加接種（4回目）の有効性と安全性が確認され、定期の予防接種として接種可能になりました。

追加接種の時期：初回接種終了後、1年あけて1回

＜お問い合わせ＞

いきいき健康推進課

健康ふれあいグループ

☎0175-28-5800

平成25年度「母子・寡婦福祉資金」予約貸付受付中

村では現在、母子及び寡婦福祉資金貸付の受付を行っています。

希望される方は村いきいき健康推進課（保健福祉センター）にご相談ください。

(1)対象となる方

平成25年4月に進学を希望している次のいずれかに該当する方

①母子家庭の母が扶養する児童 ②寡婦が扶養する子 ③父母のない児童

(2)貸付対象資金

①修学資金：高等学校、大学、高等専門学校又は専修学校において修学する際に必要となる授業料、書籍代、通学費等の賃金

②修業資金：就職や事業を開始するために必要な知識技能を習得する目的で、修学資金の対象とならない各種学校において修業する際に必要となる資金

③就学支度資金：進学する際に必要となる入学金や制服等の購入費等の資金

(3)必要書類（※各種用紙はいきいき健康推進課にあります）

①貸付申請書 ②戸籍謄本 ③児童を扶養していることを証する書類

④保証人の保証書 ⑤家計費申告書 ⑥経費申告書 ⑦口座振替申出書

(4)受付期間

平成24年11月1日（木）～平成25年2月8日（金）期限厳守

(5)その他

独立行政法人日本学生支援機構法による奨学金又は市町村等の多制度による奨学金が貸与される方、金融機関等の融資を利用する方は、原則として対象になりません。

＜お問い合わせ・申し込み先＞ いきいき健康推進課（保健福祉センター内） ☎28-5800

人権擁護委員の日 ～特設人権相談所の開設～

人権擁護委員が、悩みや人権の相談に応じます。

■ 相談は、無料で秘密は固く守られます ■

1. 日時 12月5日(水) 10:00～15:00

2. 場所 東通村役場 4階和室

＜お問い合わせ先＞ 税務住民課 住民グループ ☎27-2111（内線162）

☆堆肥供給センターからのお知らせ☆

当センターにあります牛糞堆肥を、ハウス・田畑・花・木などにぜひご活用ください。化学肥料の高騰や健康な土づくりを基本とした環境にやさしい農業の推進により、良質堆肥の利用は益々増えるものと思われます。

なお、堆肥供給センターまでの区間は道路幅が狭いうえ、下記の期間は混雑しますので、大型車での運搬はご遠慮ください。（※大型車での運搬は受付致しません）

料金につきましては、村内の方は無料、村外の方は1㎡当り2,000円となっております。

◆日 時：平成24年11月25日～11月26日までの2日間

午前9時～午後4時まで

◆場 所：東通村営第1牧場内『堆肥供給センター』

＜お問い合わせ先＞（社）東通村産業振興公社 ☎47-2115



事業主の皆様へ



個人住民税 特別徴収の
チエブクロウ先生

個人住民税は特別徴収で納めましょう

●特別徴収とは？

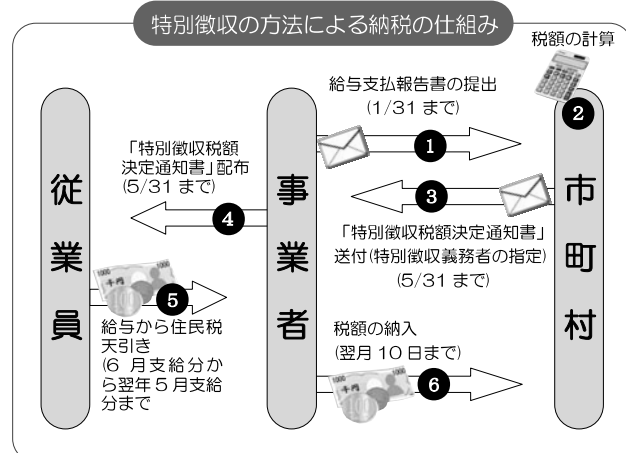
所得税の源泉徴収と同様に、給与支払者が、個人住民税の納税義務者である従業員に代わって、毎月従業員に支払う給与から個人住民税を徴収（天引き）し、従業員の住所地の市町村に納入していただく制度です！

●特別徴収義務者の指定

地方税法の規定により、所得税の源泉徴収義務がある事業主は、市町村の指定により、従業員の住民税を特別徴収していただく義務があります。

村では、現在特別徴収義務者の指定を受けていない事業者の皆様へも、今後、特別徴収事業者として指定を行うよう事務手続きを進めておりますので、ご協力をお願いいたします。

特別徴収の方法による納税の仕組み



＜お問い合わせ先＞ 税務住民課 住民税特別徴収担当 ☎27-2111（内線141）

お 知 ら せ 《 information 》

水質事故処理対策に要した費用は、原因者の負担となります

河川に油脂類や化学薬品などが流れ出した時は、県や消防署で吸着マットやオイルフェンスなどを設置し、水質汚濁防止対策を行います。

対策に要した費用は、**油漏れを起こした原因者が負担**することになります。

■ 良くあるケース

- ・ ポリタンクへ給油中にあふれさせた
- ・ ホームタンクの給油バルブを閉め忘れた
- ・ 農業機械類などの燃料漏れに気づかなかった



水質事故は特に冬場に増加する傾向にあり、ちょっとした不注意が事故につながる事が多いので、油漏れ等には充分注意してください。

なお、油漏れ等を発見した場合は直ちに下記まで御連絡ください。

詳しくは青森県庁ホームページ (<http://www.pref.aomori.lg.jp/>) へアクセスし、「水質事故」を検索。

<お問い合わせ先>

県土整備部 河川砂防課 企画防災グループ ☎ 017-734-9662

下北地域県民局地域整備部 河川砂防施設課 ☎ 0175-22-1231

下北地域県民局県税部からのお知らせ ～不動産取得税（県税）の軽減制度について～

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ課税される県の税金です。銀行、郵便局の他、コンビニエンスストアでも納付することができます。

◇住宅の軽減制度

- (1) 新築（未使用の建売住宅等を含む）で床面積が50㎡以上240㎡以下である住宅（以下、特例適用住宅という）を取得した場合、最高1,200万円（特例適用住宅であり、「認定長期優良住宅」を平成21年6月4日から平成26年3月31日までに取得した場合は1,300万円）が価格から控除されます。
- (2) 一定の条件を満たす中古住宅（以下、既存住宅という）を取得した場合、住宅が新築された時期に応じて最高1,200万円が価格から控除されます。

※既存住宅の条件

- ① 取得者が自ら居住するものであり、床面積が50㎡以上240㎡以下であること
- ② 次のa、bのいずれかに当てはまること
 - a 昭和57年1月1日以降に新築されたものであること
 - b 昭和56年12月31日以前に新築されたものである場合には、新耐震基準に適合していることが取得日以前に証明されていること

◇住宅用土地の軽減制度

次の(1)～(3)のいずれかに当たる場合は、法律で定める金額が税額から減額されます。なお、**これらの軽減を受けるためには申告が必要**となります。

- (1) 土地を取得した日から3年以内に、その土地の上に特例適用住宅を新築した場合
- (2) 土地を取得した日前1年の期間内に、その土地の上に特例適用住宅を取得していた場合
- (3) 土地を取得した日の前後1年以内に、その土地の上に既存住宅を取得した場合

詳しくは、『下北地域県民局県税部 課税課』（☎ 22-8581 内線207・208）までお問い合わせください。

お知らせ《information》

第36回東通村連合婦人会芸能発表会のお知らせ

日時：平成24年11月25日(日)

午前10:30～

場所：東通村体育館

お米や手作り品など、豪華

景品が当たる『お楽しみ抽選会』も実施いたします。

多数お誘いの上、ご来場ください！



スポーツ教室開催のお知らせ

誰もが気軽に楽しく、軽スポーツを通して健康の維持を図ろう！

◇種 目 ウォーキング・ストレッチ体操・ラージボール卓球、他

◇場 所 東通村体育館

◇日 時 隔週の木曜日 午前9:30～11:30

11月22日、12月6日・20日、1月10日・24日、2月7日・21日、3月7日・21日

◇持 ち 物 上履き持参、運動ができる服装、タオル等

<お問い合わせ先> 東通村体育館 ☎27-2200 (担当：森山、八戸)

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成24年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成24年10月31日現在

	10月中	10月末累計	死者の 状態 シートベルト	歩行中の死者	20人 (+4)
発生	464件 (-43)	4,232件 (-200)		飲酒運転による死者	2人 (-4)
死者	4人 (-3)	46人 (+3)		高齢者の死者 (65歳以上の人)	21人 (±0)
				自動車乗車中の死者	15人 (-4)
				非着用死者	4人 (-3)
傷者	553人 (-71)	5,217人 (-260)		着用していれば助かったと 思われる人	2人 (-3)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

冬の交通安全県民運動

毎年この時期は、夕暮れ時・夜間における高齢者の事故や、飲酒運転による重大事故の発生が懸念されるほか、積雪・凍結路面でのスリップ事故が多発する傾向にあります。

交通ルールの遵守と交通マナーの実践について再確認し、県民総ぐるみで交通事故の防止に努めましょう。

運動の期間

平成24年12月11日(火)から12月20日(木)までの10日間

運動の重点

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 飲酒運転の根絶
- 3 冬道の安全運転の推進
- 4 踏切事故の防止



県民総ぐるみで交通事故を防止しましょう

2012ヘルスプロモーションカー推進フォーラム IN 東通村

参加
無料

平成24年6月13日に、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、東通村、東通村地域医療センター及び青森県の4者により、ヘルスプロモーションカーモデル実証プロジェクトに関する基本合意が行われました。この基本合意を踏まえ、医療機器、健康診断機器などを搭載したヘルスプロモーションカーを活用した、新たな医療・健康・福祉サービスのあり方について幅広い議論を行うため本フォーラムを開催いたします。

当日は、ヘルスプロモーションカーの実車展示や医療に関する講演会も予定しています。

ぜひ、この機会を健康意識向上のきっかけづくりにお役立てください。

●日時 平成24年12月2日（日）13:40～16:00

●場所 東通村立東通中学校体育館
（青森県下北郡東通村大字砂子又字沢内9番地4）

●対象 東通村民、青森県民、企業、関係機関団体

ヘルスプロモーションカーモデル実証プロジェクトに関する基本合意書調印式



●プログラム（13:40～16:00）

※13:00～ GEえじ子（聴導犬）デモ

第1部（13:40～13:55）

- 1 ヘルスプロモーションカー納車式（テープカット）
- 2 関係者挨拶 青森県知事 三村 申吾
東通村長 越善 靖夫
GEヘルスケア・ジャパン(株)社長 川上 潤

第2部（14:00～16:00）

- 1 プロジェクト報告（14:00～14:15）
ヘルスプロモーションカー実証プロジェクト紹介東通地域医療センター長 川原田 恒
- 2 基調講演（14:15～15:25）
 - ①「日本一の短命県返上に向けて（仮）」 弘前大学医学部長 中路 重之 氏
 - ②「包括ケアサービス向上への期待（仮）」 日本医科大学多摩永山病院教授 二宮 宣文 氏
 - ③「GEの戦略（仮）」 GEヘルスケア・ジャパン(株)社長 川上 潤
- 3 トークセッション「ヘルスプロモーションカーへの期待」（15:30～16:00）
三村知事、川原田センター長、川上社長

【主催】青森県、東通村、東通地域医療センター、GEヘルスケア・ジャパン(株)

【協力】弘前大学ほか

※参加を希望する方は、いきいき健康推進課まで連絡してください。

＜お問い合わせ・申し込み先＞

青森県 新産業創造課 医療・健康福祉産業創出グループ ☎017-734-9420

東通村 いきいき健康推進課 ☎0175-28-5800

満1歳で～す！



脇江直之さん(桑原)の
長男 蓮^{れん}くん

満1歳で～す！のコーナーに子どもの写真を載せたい方は、子どもが1歳になる月の前月10日までに掲載事項を写真に添付し総務課広報係までお届けください。

11月のカレンダー

日	曜	行 事 名
16	金	1歳おめでとう教室（保健福祉センター）
17	土	
18	日	
19	月	乳幼児個別予防接種（麻疹・風疹）（保健福祉センター） 東通牛の特売日（野牛川レストハウス） 生産物等直売所の営業日（野牛川レストハウス隣）
20	火	乳幼児個別予防接種（DPT）（むつ市内指定医療機関）
21	水	赤ちゃん教室（保健福祉センター）
22	木	
23	金	勤労感謝の日
24	土	
25	日	東通村連合婦人会芸能発表会（東通村体育館）
26	月	
27	火	健診結果説明会（小田野沢）
28	水	健診結果説明会（老部）
29	木	キッズルーム・ママカフェルーム（保健福祉センター） 東通牛の特売日（野牛川レストハウス） 生産物等直売所の営業日（野牛川レストハウス隣）
30	金	

※行事についての詳細は役場まで TEL27-2111【代表】
健診・予防接種等の詳細は村いきいき健康推進課まで TEL28-5800

ひがしどおりのさんぽみち

タイトル:安全運転をお願いします!
情報提供者:小田野沢交通安全母の会

今回は小田野沢交通安全母の会からの「ひがしどおりのさんぽみち」です。

10月20日（土）、国道338号線（小田野沢）において、交通安全の呼びかけを行いました。

活動は小田野沢交通安全母の会、交通指導隊、村内の駐在所（岩屋・砂子又・白糠）により行われ、「安全運転をお願いします！」と呼びかけました。

同会会長の二本柳玲子さんは「今回、交通量の多い国道で初めて呼びかけを行いました。これからも交通死亡事故ゼロを目指して活動をしていきます」と、今後の活動への意欲をお話してくださいました。



交通安全呼びかけの様子



安全運転よろしくお願いします！